

令和6年1月22日
13:30 ~ 14:30

令和5年度 第3回学校協議会 議事録

1. 参会者

岸野 浩仁 様（本協議会委員長）、鉄本 佳代子 様（第二新緑自治会長）
佐々木 信子 様（スポーツ推進委員）、石部 巧 様（鳥飼東公民館館長）
堤 あけみ 様（主任児童委員）、中嶋校長、大槻教頭 計7名出席

2. 児童の様子

<主な学校行事及び取組みの紹介>

○校長より第二回学校協議会以降の取組みについて説明。

- ・食育の取組み …養護教諭が朝の時間に各学年をまわり、発達段階に応じた食育の学習をした。
- ・人権教育 …障がい者理解教育として、1年生と4年生を対象にゲストティーチャーをお招きし、視覚障がい者と盲導犬について学習した。
人権集会では、いじめ・偏見に関する学習を各学年で実施した。
- ・キャッチボール教室…昼休みの時間を活用し、校長がキャッチボール教室を実施。多くの児童が参加。
- ・キャリア教育 …大阪人間科学大学の教員をめざす学生さんが、5年生を対象に出前授業を行った。
- ・6年平和集会 …平和学習、修学旅行で学んできたことを全校児童の前で発表した。
- ・1、2年生校外学習 …京都水族館と鉄道博物館へ行き学習した。
- ・避難訓練の実施（1月17日）…地震発生後に火災が発生したという想定の下、避難訓練を行った。
児童は速やかに避難することができた。
- ・リトルカメラ・コンサート …5・6年生対象にピアノ、ピオラ奏者による出前授業を行った。
- ・人権集会 …全学年で性の多様性について学習した。5・6年生を対象にゲストティーチャーに
来校いただき出前授業を行った。

【今後の予定】

2月9日（金）5限目に本校の研究発表会を予定している。

3. 学校経営計画及び学校評価

校長より説明

- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を報告。
全国の平均値を上回った項目及び下回った項目について説明。
- ・統廃合に向けて鳥飼小学校との交流（2月末、2年生）を継続実施。

4. 質疑・応答

- ・学校経営計画の評価指標について

アンケートに対して、保護者の思いや捉え方がどのようなものか。提出率の低さを考えると、学校への関心が低いことが考えられる。多忙からなのか子どもと保護者が学校の話ができていないことも考えられる。また、学校からは日々、発信しているにも関わらず、「わからない」と答える保護者が多いことが気になる。アンケート項目を変えていくことは必要であると考えられる。

- アンケート項目において、昨年度と同じ項目にすることで経年比較をできる良さはあるが、項目を厳選した方がよいのではないか。
- 学校教育への関心の低さが根底にあるのではないか。
- 保護者同士のつながりをつくる機会や懇談など機会を設けることはできないだろうか。
- 統廃合に向けた「通学路の整備」、それに伴う「学童保育」については、今後どのようになっていくのか、保護者の方々も地域でも関心がある。
- 統廃合に向けた説明会への参加が少ない様子から、子どもの教育についての関心をもっともっていただけよう、保護者を対象とした「親学習」のような取り組みが必要ではないだろうか。